



NEW /  
子育て支援拠点施設「このゆびとまれ」  
**4月9日 オープン**

水の郷近くに新しい子育て支援拠点施設が完成。施設の概要は次のページで確認してください。



CONTENTS	ページ
「このゆびとまれ」オープン	2~3
令和4年度所信表明、予算	4~9
NHKのど自慢開催決定ほか	10~11
ごみ減量、まちかどレポートほか	14~19
お知らせ掲示板、市史抄片ほか	20~27

発行 柳川市 / 〒832-8801 福岡県柳川市本町 87-1  
編集 総務部企画課広報広聴係 (直通) ☎0944-77-8425 FAX74-5520  
URL <https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp> ●e-mail [kouho@city.yanagawa.lg.jp](mailto:kouho@city.yanagawa.lg.jp)

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの方が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。



【上】ヘレン・ケラー記念音楽コンクールの器楽部門ピアノ2部で1位に輝いた平河さん【右】弾く曲は演歌から最新のヒット曲まで幅広い。得意な曲は、美空ひばりの「川の流れのように」

柳川探求

No.24

柳川で光り輝く人や魅力的なもの・ことを紹介します。

視覚障がいのある学生が集う  
全国ピアノコンクールで1位

平河 祐李菜 さん (12歳)

柳川特別支援学校の平河祐李菜さんは、第71回ヘレン・ケラー記念音楽コンクールの器楽部門ピアノ2部で全国1位に輝いた逸材です。視覚障がいのある学生が日本中から参加する同コンクールは、音楽を志す視覚障がい者の登竜門。ピアノ奏者の辻井伸行さんなど、世界で活躍する音楽家を輩出しているコンクールです。

耳で聞いて、ピアノで弾くを繰り返す練習方法

生まれつき視覚に障がいがあ

る平河さんがピアノを始めたのは5歳のとき。お母さんが視覚にハンディがあっても通えるピアノ教室を探してくれたそうです。「自由に好きな曲を弾くのが面白い」と楽しさを話す平河さん。その練習方法は、好きな曲を耳で聞いては弾くの繰り返し。祖父の影響で好きになった演歌をはじめ、スーパーや町中で耳にする音楽など、多彩なジャンルを弾きこなします。

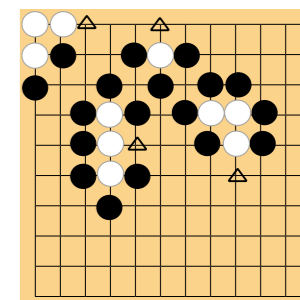
今後は他のことにもチャレンジ

昨年11月に開催されたコン

クールの数月前から1日2、3時間の練習を重ねた平河さん。体を動かしながら音に強弱をつけることを意識して本番に臨んだそうです。「練習はきつかったけど、1位になったときはお母さんと一緒に泣きながら喜んだ」と1位になったときの気持ちを話してくれました。3月に同校の小学部を卒業し、4月からは中学部に進学。「ピアノを続けながら、スポーツなど他のことにもチャレンジしたい」と中学部での抱負を教えてくださいました。

柳川観光大使  
大淵盛人九段の次の一手

【今月の問題】  
アタリが4つ。黒を△に打つと、白はどうなるでしょう。  
【今月の豆知識】 囲碁は頭脳を鍛える？  
高校囲碁団体戦の優勝、入賞常連校は、灘、開成、ラサールなど全国有数の難関校が並びます。



編集後記

広報担当になって丸3年が経った。この編集後記が最後になるかどうか、広報紙が手元に届くころには分かっているはず。取材先で不慣れな私に優しく対応していただいた皆さん、ありがとうございました。もし、またここに登場したときは、温かい目で見守ってください。 (美季)